

リアテックは2025年に
発売30周年を迎えます。

30th Anniversary
REATEC

sangetsu

日装連新聞

11月号 2025 令和7年 No.582

発行所
日本室内装飾事業協同組合連合会
Japan Interior Decoration Association (JIDA)

〒105-0013
東京都港区浜松町2-6-2 浜松町262ビル2階
Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667

月刊●毎月15日発行●講読料 年間2,400円 1部200円

明日への提言

「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマの大阪・関西万博が半年の期間を終え10月に閉幕しました。

開幕前や開幕当初は盛り上がり過ぎておりましたが、実際に来場した人のSNSなどで会期が進むにつれて人気は右肩上がりとなり、夏休みシーズンや開幕前には会場は連日大混雑となり、結果、総来場数3000万人弱と当初目標としていた2500万人を大きく上回り、運営収支も大幅な黒字となりました。

万博が予想を上回る入場者を集めたことで、消費などを通じた大阪への経済波及効果は少なからなかったと見られます。そして、万博閉幕後、会場となった大阪湾の人工島・夢洲は、レガシーを活かした街づくりが計画されており、万博で整備されたインフラや施設を一過性のものとせず、改修をへて研究施設、文化施設として再利用される計画もあり、国際的

な観光やビジネス、エンターテインメント拠点へ生まれ変わろうと動き始めています。サーキットなどを含む民間主導の跡地開発や、日本初のIR(カジノを含む総合型リゾート施設)開業が柱で、これらが一体となり、どこまでの経済波及効果を生み出すのか、そしてどこまで「西の都」大阪の国際競争力を高めることができるか注目を集めています。

このように、今後の建築市場には大いに期待はしておりますが、現在までの関西の建築需要は減少傾向にあり、手持ち工事の消化も進んでいません。背景には建設労働市場の地域特性が考えられます。関西エリアの建築着工床面積は2016年度より8年連続で減少しており、14~24年の10年間で19%ほど落ち込んでいます。一方、

つながる大阪の未来

建設会社が抱える未消化の多寡を示すバロメーターの「手持ち工事月数」は高止まりしている状況であります。関西の建築市場は仕事量が減り、手持ちの工事が積みあがるといふ負のスパイラル状況にあります。原因としては、関西の建設労働市場では、一人親方を含む従業員10名未満の小規模事業

者が多く、資材費や人件費の価格転嫁が生まれ、倒産が増え、慢性的な人材不足に拍車をかけております。

このような状況を打破し、人材確保するためには、「魅力ある都市づくり」を発信し続けることで

大阪室内装飾事業協同組合
理事長 鈴木公和

大阪組合では2027年度に「みて、きて、つながる」をテーマにした関西発のインテリア展示会「KANSAI・INTERIOR・CONNECT 2027」を開催する予定です。目的は組合員の組合に対する帰属意識を再認識してもらい、一丸となる組合風土を構築するものです。万博をきっかけに広がった視野と可能性を大切に、自分らしく大阪の未来を作っていきたいと思います。

なお合格者は12月25日に発表を予定している。

2025年度 日装連インテリアデコレーター社内検定実施

「実技試験」1級31名、2級8名受検

日装連・日ID・教育資格委員会(大石伸二担当副理事長・鈴木公和委員長)は、「2025年度 日装連インテリアデコレーター社内検定」の「実技試験」(1級・2級)を、10月20日~25日の期間、全国8ブロック(各ブロック主催)北海道・東北・関東・北信越・中部・近畿・中国・九州(で開催)で実施した。

「日装連インテリアデコレーター社内検定」は2024年3月19日に「厚労省社内検定認定制度」の認定を得た資格で、今回が認定後2回目の試験実施となった。

さる9月10日には全国11会場にて「学科試験」を実施、1級11名、2級7名が受検した。



東北ブロック会場



北信越ブロック会場



中国ブロック会場

建設会社が抱える未消化の多寡を示すバロメーターの「手持ち工事月数」は高止まりしている状況であります。関西の建築市場は仕事量が減り、手持ちの工事が積みあがるといふ負のスパイラル状況にあります。原因としては、関西の建設労働市場では、一人親方を含む従業員10名未満の小規模事業

者が多く、資材費や人件費の価格転嫁が生まれ、倒産が増え、慢性的な人材不足に拍車をかけております。

このような状況を打破し、人材確保するためには、「魅力ある都市づくり」を発信し続けることで

主なニュース

- 3面 令和7年秋の叙勲・褒章・現代の名工建設マスター・ジュニアマスター
- 4面 日協コラム58 壁紙職人注目商品「リビカ」
- 5面 談話室 長崎組合専務理事
- 8面 最前線探訪104 東北ブロック



中部ブロック会場

「実技試験」は実践的な提案スキルを評価するもので、1級はリビングルーム、2級は子供部屋に対するリフォーム計画がそれぞれ課題となり、そのコンセプトづくり、プレゼンテーションボードを作成、さらに見積書、工程表を作成するという内容となっている。

より実際の提案作業に近いスキルが試される中、受検者は制限時間(標準5時間、打ち切り5時間30分)の中で課題を仕上げた。

またプレゼンテーションボード作成に関しては、今回よりあらかじめ素材サンプルを集約した「エレメント写真集」を用意したこと

Arts & Crafts designs from

Morris Design Studio

Made under license in JAPAN

受け継ぐ、そして紡ぐ

- Morris Design Studio -

Use on web

株式会社川島織物セルコン

https://www.kawashimaselkon.co.jp

弊社ホームページの「お問い合わせ」よりメールにてご連絡ください。

川島織物セルコンは、エコ・ファースト企業に認定されました。

ショールーム showroom

- 東京ショールーム 135-0061 東京都江東区豊洲五丁目6-15 NBF 豊洲ガーデンフロント6F TEL:03-5144-3980
- 大阪ショールーム 530-0011 大阪府大阪市北区大深町4-20 グランフロント大阪タワーA 12F TEL:06-6733-1310
- 札幌ショールーム TEL:011-738-1700
- さいたまショールーム TEL:048-658-2312
- 名古屋ショールーム TEL:052-300-8473
- 福岡ショールーム TEL:092-452-8118



日装連会議録

常任理事会

10月27日開催

日ID社内検定の実施状況確認

1・2級合わせて39名が受検

日装連は、10月27日12時30分より日装連会議室において常任理事会を開催した。

はじめに宮本理事長よりご挨拶が行われ、続いて会議次第に則り討議がなされた。

報告・審議事項

①2025年度上期の各種ラベルの支給実績について

まず事務局より2025年度上期ラベル支給枚数について、前年度との比較を交えて報告がなされた。

防炎ラベルについては前年度上期対比で63%と昨年度ラベル値上げによる駆け込み需要があった影響で大きく前年割れ、一方の敷物ラベル、壁装ラベルについては前年度同対比で共に100%を少し上回る結果となったことが報告された。上期の結果を受けて、特に下期の防炎ラベルの動向を注視していくこと

とし、今後の検討事項とした。

②叙勲受章について

2025年度秋の叙勲受章について、日装連前理事長で現専務理事の小坂田達朗氏が日装連推薦としては約38年ぶりに受章される見込みであることが報告された。勲章は旭日小綬章となる予定。

あわせて愛知組合理事長で日装連副理事長の鈴木英治氏が旭日双光章、福岡組合前理事長で日装連理事の村上浩二氏が瑞宝双光章をそれぞれ受章する見込みであることが報告された。

③日ID社内検定の実施状況について

9月10日に全国一斉で実施された学科試験に続き、10月20日〜25日の期間で実技試験が全国各ブロック10会場で行われ、全会場滞りなく終了したことが報告された。受検者数は1・2級合わせて39名であった。採点作業は11月25・26日の2日間本部検定委員によりおこなわれることがあわせて報告された。

今後は並行して次年度以降の受検者確保の施策についても担当委員会を中心に議論を進めていくこととした。

④中間決算報告について

2025年度上期が締め、年度中間の決算報告が行われた。事務局より決算内容についての説明後、質疑応答が行われ承認がなされた。

以降のスケジュールとして11月6日の監事監査会にて承認後、同日18日に開催の第236回理事会および全国組合理事長会において報告をおこなうこととした。

⑤定款再変更について

今年6月に開催された第59回通常総会において変更承認がなされた日装連定款を再変更する必要が出てきたため、変更内容について事務局より説明がおこなわれた。

さらに第236回理事会において定款再変更承認のための臨時総会開催の承認を行うことなどが確認された。

前述の事項に加え、その他複数の事項について慎重に審議がおこなわれ、最後に宮本理事長より締めのご挨拶を頂戴し14時40分、閉会となった。

【出席者】

宮本外次(理事長・石川)、関山豊光(副理事長・福岡)、鈴木英治(副理事長・愛知)、椎津雅夫(副理事長・東京)、竹内剛(副理事長・広島)、大石伸二(副理事長・大阪)、小坂田達朗(専務理事・大阪)、大和田謙介(事務局・日装連)

定款の再変更のため臨時総会の開催を承認

第235回理事会

10月27日開催

日装連は、10月27日(木)15時より日装連会議室に参集したリアル出席者よりリモート出席者を合わせたハイブリッド形式にて、第235回理事会が開催された。

はじめに宮本理事長よりご挨拶が行われ、続いて会議次第に則り審議が行われた。

審議事項

①臨時総会開催の承認に

今年6月に開催された第59回通常総会において承認された定款変更内容をさらに変更する必要がある理由について詳細な報告が事務局よりなされ、臨時総会開催が必要となった経緯について説明が行われた。

その後、全理事へ臨時総会開催の是非について諮り、全会一致で承認された。さらに開催日程について11月18

日に開催予定の全国組合理事長会場の場を一部臨時総会として開催することが合わせて承認された。

②臨時総会提出議案の承認について

前項で承認された臨時総会へ提出する議案書(案)が示され、事務局より定款変更内容について詳細な説明が行われた。審議の結果、全会一致で承認され、11月18日の臨時総

会へ提出する議案が確定した。

③その他事項

理事より各組合事務局運用の在り方、日ID社内検定試験の今後の運用施策について、防炎・防火ラベルのWEB申請システムなどについてご発言があり、今後のさらなる審議が必要とし継続審議となった。

【出席者】

宮本外次(理事長・石川)、関山豊光(副理事長・福岡)、鈴木英治(副理事長・愛知)、椎津雅夫(副理事長・東京)、竹内剛(副理事長・広島)、大石伸二(副理事長・大阪)、小坂田達朗(専務理事・大阪)、大和田謙介(事務局・日装連)

【リモート出席者】

日装連行事

11月

- 18日 常任理事会、第236回理事会、日装連理事・全国組合理事長会、講演会、懇親会
- 19日 青年部 全国代表者会議
- 19日 JAPA NTEX2025
- 21日 日本防炎協会理事長表彰

12月

- 25日 日ID・教育資格委員会WG(実技試験採点)
- 26日 日ID・教育資格委員会(実技試験)
- 3日〜5日 【神奈川】登録内装仕上工事基幹技能者講習
- 19日 常任理事会
- 25日 日ID社内検定

2026年6月

- 5日 常任理事会、第237回理事会、第60回通常総会、第238回理事会、懇親会



NEW 窓まわりの電動製品

スマートインテリアシェード ホームタコス

デジタルカタログはこちら



窓の近くにコンセントがなくてもOK
「バッテリー仕様」の対応製品が拡充!



- ✓ 配線工事なしで手軽に電動化
- ✓ コンセントの増設や打合せが不要!
- ✓ 充電ケーブルをコネクタに接続するだけの簡単充電
- ✓ 電源コードがないので見た目もスッキリ

バッテリー仕様対応! 電動のホームタコス製品ラインナップ

- カーテンレール「トリーチェ」
- 調光タテ型ブラインド「エアレ」
- ロールスクリーン「ラルクシールド」
- 木製ブラインド「フォレティア」
- タテ型ブラインド「ラインドレープ」
- デザインブラインド「アフタービート」

令和7年度 秋の叙勲・褒章・現代の名工

- 旭日小綬章 小坂田達朗氏 (日装連)
- 旭日双光章 鈴木 英治氏 (愛 知)
- 瑞宝双光章 村上 浩二氏 (福 岡)
- 瑞宝単光章 黒田 克彦氏 (三 重)
- 現代の名工 岩田 昌成氏 (石 川)



小坂田達朗氏



鈴木英治氏



村上浩二氏



黒田克彦氏



岩田昌成氏

令和7年度秋の叙勲・褒章において、日装連前理事長(大阪組合)の小坂田達朗氏(日装連推薦/株デイエイ・オーサカ・80歳)が旭日小綬章、愛知組合の鈴木英治氏(株鈴木クロス/株・72歳)が瑞宝単光章を受賞することとなった。

また石川組合の岩田昌成氏(INTERIOR/株・60歳)が現代の名工に選ばれた。なお日装連推薦(小坂田氏)での叙勲は38年ぶり。

建設マスター・ジュニアマスター

日装連から4名受賞

国土交通省は、10月28日(火)に文京シビックホールにて令和7年度優秀施工者国土交通大臣顕彰式典を開催し、優秀な技術・技能を持つ建設技能者(建設マスター)45名を

および青年技能者(建設ジュニアマスター)119名を顕彰した。日装連からは、建設マスターに丸山研司氏(49歳・株富岡産業)、上林雅明氏(52歳・竹内装飾/株)、建設ジュニアマスターに有賀優弥氏(35歳・株有賀内装)、上坂光司氏(32歳・株フェイス)の4名が顕彰された。



丸山研司氏(新潟)



上林雅明氏(広島)

て、とにかくお客様に喜んでいただけるような丁寧な仕事を心がけてきた、その一歩一歩の積み重ねの結果だと思っております。自分一人ではなく、社長や仲間を支えられてここまでやってこれた。次は若い人を支えたいと思います。



有賀優弥氏(山形)

まさかこのような大きな賞をもらえるとは思わず、本当にうれしです。壁紙、床など内装トータル施工を手掛け、クレームが一切入らない丁寧な仕事を心がけています。プライドをもって仕事を続けてきました。後輩



上坂光司氏(福井)

の育成にも技術だけでなく、こうした思いを伝えていきたいです。

このたびは建設マスターに選ばれ、とても光栄に思います。普段は床工事を中心に、ビニル床材などの施工を担当していま

今回の受賞は、この道で約30年間やってき

福井県で2例目の受賞ということで、とても光栄です。指導してくれた諸先輩方のように、丁寧で美しい仕事を心がけています。内装全般を手掛けていますが、一つひとつを作品だと思って仕上げようにとこだわってきました。今後もさらに技術を磨き、後輩を育てられる職人を目指します。

防災・施工管理委員会

10月31日開催

ラベル申請システム 各組合の導入動向調査へ

日装連は、10月31日13時30分より日本防災協会会議室において宮本理事長同席のもと防災・施工管理委員会を開催した。

冒頭、今年度より公益財団法人日本防災協会理事長に就任された清水洋文理事長、そして満田常務理事への表敬訪問が行われた。続いて近藤昭彦理事兼管理部長より近年の火災動向や防災品を使用していたことによる

奏功事例、近年の防災ラベル交付枚数の推移についての説明が行われ、委員全員で聴講し、活発な質疑応答が行われた。

引き続き会議室をお借りし本委員会を開催、竹内担当副理事長より挨拶が行われ、続いて白石委員長の挨拶後、会議次第に則り進められた。

報告・審議事項

①2025年度上期ラベル支給枚数実績について
まず事務局より2025年度上期ラベル支給枚数について、前年度との比較を交えて報告がなされた。

防災ラベルについては前年度上期対比で63%と昨年度ラベル値上げによる駆け込み需要があった影響で大きく前年割れ、一方の敷物ラベル、壁装ラベルについては前年度同対比で共に100%を少し

上回る結果となったことが報告された。上期の結果を受けて、特に下期の防災ラベルの動向を注視していくこととし、今後の検討事項とした。

各ブロックにおける防火施工管理ラベル申請システム説明会の進捗状況について

続いて事務局より今年度実施を推進している防火ラベル申請システム説明会開催の進捗状況について報告が行われた。現時点で実施済みのブロックが6ブロック、実施予定ブロックが2ブロックとなっており、本システムの運用元である一般社団法人日本壁装協会より二瓶雅幸事務

監事監査会 11月6日開催

2025年度中間決算を承認

日装連は、11月6日13時30分より日装連会議室において監事監査会を開催した。会議次第に則り事務局の進行で次の通り進められた。

審議事項

①2025年度中間決算

事務局より「財産目録」「貸借対照表」「損益計算書」を基に、9月末時点での中間決算についての説明が行われた。その後、質疑応答、会計担当の山口氏からの補足説明が行われた。

局長が講師として全国の各ブロック会を訪問(一部リモート)、説明会の実施を行っていたこと、今後の検討事項とした。

について本年度末を目前に全組合を対象にアンケート調査を行い、委員会としてまずは現状の把握と問題点の洗い出しを行うこととし、連合会内での運用ルールの検討をおこなって

いくこととした。最後に竹内担当副理事長より締めのご挨拶を頂戴し、閉会した。

【出席者】
宮本外次(理事長・石川)、竹内剛(副理事長・広島)、白石典正(事務局・日装連)

次に根拠となる帳票類、銀行通帳、残高証明書等を監事全員で閲覧し、正常であることを確認し監査報告書に各人が記名押印し承認された。

【出席者】
対馬英雄(青森)、中山和重(滋賀)、三島正治(しまね)、石原猛志(一般社団法人日本インテリア協会)、山口康一(会計顧問)、酒井直子(事務局・経理)、大和田謙介(事務局)

It's a BEAUTIFUL DAY
ファブリーズ カーテンのある暮らし

2025.9 Debut!

ファブリーズ

カーテン

アスワン株式会社 本社/〒550-0015 大阪市西区南堀江1丁目11番1号 TEL.06-6532-0171代
URL https://www.aswan.co.jp

※米国P&G社の商標「ファブリーズ」はライセンス契約に基づき使用されています。

日リ協コラム 58

顧客の「声なき声」を引き出す

——「コーチング型リアリング」のすすめ

住宅リフォームにおいて、生活者から要望を丁寧に聴き取り、提案することは非常に重要です。しかし、いざ打ち合わせとなると表面的なやり取りに終始し、本当に必要とされているニーズが見えてこない——そんな声を耳にします。

実際、多くのお客様は「どこをどう変えたのか」までは漠然として考えていても、「なぜそうしたいのか」、「理想の暮らしとは何か」といった深い部分までは明確に言語化できていないことが少なくありません。ここで有効になるのが、「コーチング型リアリング」という手法です。

コーチングとは、もともとビジネスや教育の現場で活用されてきた対話技術で、「答えは相手の中にある」と

いう考え方を基盤としています。

コーチング型リアリングでは、ただ情報を聞き出すのではなく、お客様自身が考えや感情を深められるような質問を投げかけながら、潜在的なニーズや価値観と一緒に見つけていきます。たとえば「リビングの壁紙を新しくしたい」という要望に対し、「それはどんな時に感じましたか?」、「理想のリビングって、どんなふうに使いたいですか?」といった質問を通じて、お客様の背景にある思いやライフスタイルを



お好みの壁紙にすれば、どんな気分になれそうですか?

コーチングのイメージ

引き出すことができま す。こうしたやり取りを通じて、「映画が好きな娘と一緒に楽しめ る空間にしたい」とい った、より具体的に感

情のこもった本音にたどり着くことができま す。結果として提案の精度が上がります。お客様との信頼関係も深ま ります。

コーチングというと 専門的で難しい印象を 持たれるかもしれませんが、基本的な考え方や質問の型さえ押さえ れば、誰でも今日から 実践可能です。まずは、次のような「問い かけ」を意識してみま しょう。

「どんな時に不便を 感じていますか? (現 状の課題を引き出す)」、「それが気になるの はなぜですか? (感 情や価値観を探る)」、「理想の暮らしを言

葉にすると、どんな感 じですか? (ビジョ ンを明確にする)」、「つまり〇〇とい うことですね? (相手 の言葉をまとめて返 す)。

これらの質問を通じ て、お客様自身も気づ いていなかった想いや こだわりが明らかにな り、「本当に望んでい たリフォーム」に近づ けることができます。

工事の質や提案の 巧みさももちろん大 切ですが、最終的に お客様が「この人に任せ たい」と感じるかどう かは、コミュニケーションの質に大きく左 右されます。コーチン グ型リアリングは、売

り込みや説得ではな く、相手の話に寄り添 った姿勢でのもの。一度 行ってみると、打ち合 わせの雰囲気が変わ り、お客様との距離が グッと縮まることを 実感できます。

お客様が言葉にしき れない「声なき声」に 耳を傾ける。その姿勢 が、信頼と満足を生み、 結果として長く続くご 縁につながるのではな いでしょうか。

今年度の日リ協の活 動テーマは「品質! 追及!!」です。すべて の仕事の品質向上は限 りない課題と捉え、会 員の皆様と発展してま いります。

壁紙職人注目の新商品

壁紙貼り替え時に残る裏打紙が 塗布するだけで簡単・キレイに剥がれる

「リピカ」—— 株ナガイ

壁紙の貼り替え現場で悩みの種となる「裏打紙の除去」と「糊の拭き取り」。この2つの作業を簡単に、しかもきれいに仕上げることができると評判なのが、株ナガイ(永井大嗣社長)が開発した壁紙裏打紙剥がし・糊拭き取り剤「REPIKA(リピカ)」である。

壁紙は一般的に、表層と裏打紙の二重構造になっているが、張り替えの際に、表層だけ

壁紙裏打紙の剥離手順



が先に剥がれ、石膏ボード側に裏打紙が残ってしまふことが多い。防火壁仕上げを必要とする建築物では、裏打紙を残すと防火性能を満たさないため、完全に剥がすことが求められる。しかしこの作業が重労働であり、職人にとって大きな負担となってきた。

また、裏打紙を残したまま新しい壁紙を貼ると、表面の凹凸が浮き出たり、将来的な剥がれの原因になること もある。「リピカ」は、この裏打紙に塗布して一定時間置くだけで、容易に剥がすことができるとい画期的な製品である。

さらにもう一つの現場の困りごとである「糊の拭き取り」にも効果を発揮する。施工中に壁紙表面に糊が付着すると、時間の経過とともに変色の原因になるが、「リピカ」はその糊を浮かせて拭き取

りやすくし、きれいな仕上がりを実現する。使用方法は簡単だ。裏打紙の剥がしには、水1リットルに対し原液15ミリリットル(厚手や天井面は40ミリリットル)を混ぜて希釈し、砂骨ローラーで塗布。10〜25分ほど放置すると、裏打紙が自然に浮き上がり、スムーズに剥がせる。一方の糊の拭き取りは、水1リットルに15〜30ミリリットルを混ぜ、糊の付着箇所にたっぷり塗って20〜30分ほど置き、スポンジで軽く擦った後に濡れタオルと

乾いたタオルで順に拭き上げるだけ。残液は容器に保管すれば再利用も可能だ。

「発売当初は糊拭き取り剤として注目されましたが、現在では裏打紙剥がしの効果も高く評価されています。法令遵守や品質維持の意識の高まりとともに、確実な施工を求める声が増えていると感じます」と株ナガイインテリア事業部の松島慎吾部長は語る。

製品は900ミリリットル(定価1万3400円)と450ミリリットル(同8800円)の2サイズを用意。900ミリリットルで約210㎡の施工が可能だ。

心ときめく空間造りで、人々の心と暮らしを豊かにします。

LIC.Co.Ltd



- 一步先に行く 感動品質の対応
全国 53 拠点より、高品質で温かく親身な対応を目指します。
- 700 社以上の取扱いメーカー
お客様のご要望にお応えする製品や施工に関する情報をご提供いたします。
- 1,000 人以上の提携技能員
経験とネットワークを駆使した工事力で質の高い内装施工を実現します。

新規お取引先 募集中

「環境を考慮して快適で安全な空間創造に貢献する」
インテリアと住設・建材の総合商社

取扱商品
カーテン・ブラインド等窓廻り、壁紙・化粧シート
床材・カーペット、家具・事務器、照明、副資材
金物、住設・建材、エクステリアその他

ウェブサイト

MATIL NW [石目・抽象柄] WOODLINE NW [木目柄]

新たにノーワックス仕様になって、全品リニューアル

NEW 複層ビニル床タイル NO WAX+

MATIL NW / WOODLINE NW

HPにてデジタルカタログの閲覧や資料・サンプルのご請求ができます。コンセプト動画はこちら

田島ルーフィング株式会社
https://tajima.jp



「2025年度グッドデザイン賞」 サンゲツ、東リ、トソー、リリカラが受賞

公益財団法人日本デザイン振興会は、「2025年度グッドデザイン賞」の受賞商品を発表、サンゲツ、東リ、トソー、リリカラが受賞した。



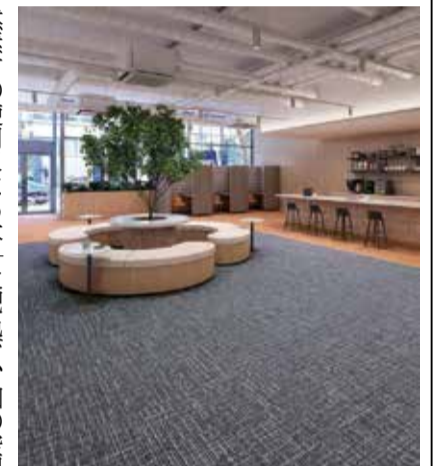
サンゲツ「エレメントム」

材「フンスキッド・エアコン排水目地 蓋付タイプ」の2商品で受賞した。「エレメントム」は、リサイクル糸や貝殻、焼き物の土といった自然素材を取り入れた壁紙ブランド。審査員からは、自



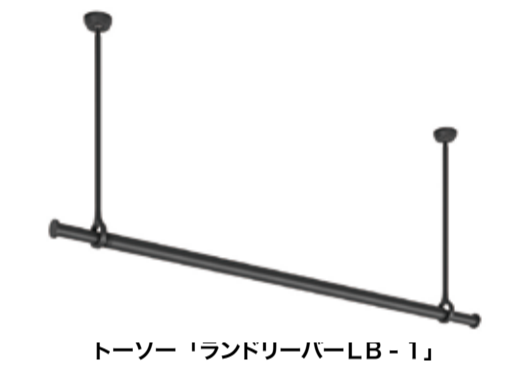
トソー「ベネウッド」

然素材の使用による本物の素材感と吟味された配色で、和の空間だけだけでなくモダンな洋風



東リ「サスティブバック」

インテリアにも馴染む高いデザイン性が評価された。一方の床副資材「フンスキッド・エアコン排水目地 蓋付タイプ」では、強度の向上、清掃性、床のおさまりなどの機能性に加えて、意匠性の高さも評価につながった。



トソー「ランドリーバーLB-1」

東リは、環境対応タイルカーペットバックキングのバックキングにリサイクルしたもの。製造時の端材のみならず、広域認定制度を活



リリカラ「バイオシェル壁紙」

用して回収した使用済みタイルカーペットをリサイクルし、完全循環型のシステムを構築している。「ゆりかごからゆりかごまで」の完全循環型ライフサイクルを実現している点が高く評価された。

第三の床材「ロボフロアー」新柄発売 水の流れをデザイン

アスワン

アスワンは、「アスワンカーペット・ロボフロアー」に新柄・新色を追加した。「ロボフロアー」は、繊維床材のクッション性や吸音性、硬質床材



新柄「ラティチュード」

を形にした新柄「ラティチュード」が登場、水の流れにインスピレーションを受けた落ち着いた色合いと洗練されたデザインとなっている。またロングセラーの定番柄も時代のニーズに合わせた新色を追加した。全9柄85アイテム。

さらに「ロボフロアー」見本帳では、外部から持ち込まれる水分や汚れを吸収する高吸水マット「アスワン・ロボウォーター」(1柄2アイテム)を同時収録した。



ツール・ド・九州・2025

長崎組合専務理事 喜多良平

先日10月10日、私の地元・佐世保において、「国際自転車ロードレースツール・ド・九州2025 佐世保クリテリウム」が、佐世保駅裏の特設コースを舞台に初めて開催されました。

出して観戦に行きました。選手たちが走るコースが、私たちが観戦するコースを走るというところもあって、そのスピードと迫力に圧倒され、選手が走り抜ける時はかなりの風圧を感じるほどでした。

佐世保にいて、なかなかトップアスリートが揃う競技を目の当たりにする機会がない中で、今回の自転車ロードレースは、佐世保市民に大きな感動をもたらしてくれたのではないかと思います。

また同時に佐世保にもさらなる活気をもたらされることを期待したいと思います。実は私の自宅には、何年もロードバイクがあります。以前は休みの日にいろいろなコースを走って走りに行っていました。ロードレースの選手みたいに颯爽と走ることはできないのですが、これを機会にまた乗り始めようかなと思ったんです。

会場が会社から歩いて数分のところだったので、仕事を少々抜け

出たので、仕事を少々抜け

出たので、仕事を少々抜け

出たので、仕事を少々抜け

壁紙見本帳「パインソフトS」発刊 「厚みタイプ」「無地貼り可能」収録

トキワ工業



トキワ工業は、全点「厚みタイプ」「無地貼り可能」の壁紙を収録した新壁紙見本帳「パインソフトS 2025-2030」を、このほど新発売した。厚みのある壁紙は、施工性や隠蔽性が良く

手直しの手間を省くことが出来、無地貼り可能なので柄合わせに時

間がかからず工期の短縮にもつながるため、施工現場のニーズに対応した見本帳といえる。

また機能面では全点「抗菌」「防かび」となっており、「表面丈夫タイプ」「撥水タイプ」も収録、さらに全点2030年まで継続商品となっているので安心して長く使用できる。この他、サンプル裏

埋め立て地の確保や土壌汚染の課題があり、その課題解決に向けた商品コンセプトが認められた。

中部ブロック
23日 日ID社内検定実技試験(中部ブロック)。
岐阜
7日 基礎級カーテン工事技能検定。内容・外国人技能検定。加納検定員を派遣。
14日 日装連総務委員会。日装連事務局長(リモート)。
15日 岐阜県刑務所受刑者に壁装講習を実施。依頼により当組合森本氏を派遣し教示。
28日 岐阜県立大垣工業高等学校の実技指導を実施。講師・荻野理事、栗田氏、長谷川氏、今井理事、小石氏・荻野(祐)氏、虫賀理事、江口副理事長、富田副理事長、内容座学・内装業の紹介直角裁断法、建築工学科3年生22名に実施。
同日 工事技能担当委員会を開催。荻野委員長、6名出席。

愛知
2日 愛装協内装士会役員会。内装士会役員5名、事務局1名の計6名が出席。
6日 中部経済新聞社取材対心。内容・慈善事業あいち未来彩りプロジェクトの取材。連合愛知事務局長、愛装協鈴木理事、杉森副理事長、藤井事務局長が出席。
7日 防災業務・防火壁装講習会。93名が受講。防災担当講師・吉田篤理事、壁装担当講師・内藤理事。
9日 日装連情報流通委員。

近畿ブロック
8日、9日 日装連近畿ブロック会議開催。
23日 日ID社内検定実技試験(近畿ブロック)。
16日 第36回どんぐり会開催(ロースゴルフクラブ)。
21日 瀬田工業高校課題授業ランティア。3年生生徒7名と教室の壁紙修復作業実施。(写真別掲⑧)

滋賀
9日 第33回京都府技能士大会。林技能士会会長、植松理事が出席。
14日 京都ものづくりフェア2025出展者全体説明会。松本理事、林理事他が出席。
16日 理事会を開催。
28日 防火壁装施工管理講習会及び防火業務講習会に白石理事、小嶋専務理事、中村副理事長、内海副理事長が出席。
31日 防災・施工管理委員会に白石理事が出席。

京都
9日 第33回京都府技能士大会。林技能士会会長、植松理事が出席。
14日 京都ものづくりフェア2025出展者全体説明会。松本理事、林理事他が出席。
16日 理事会を開催。
28日 防火壁装施工管理講習会及び防火業務講習会に白石理事、小嶋専務理事、中村副理事長、内海副理事長が出席。
31日 防災・施工管理委員会に白石理事が出席。

大阪
4日 第16回OSK秋季ゴルフ大会。鈴木理事、山口副理事長以下組合員、賛助会員含む計20名参加。
15日 青年部10月部会。小坂田部長、他部会員(19名)、林田専務理事が出席。
16日 防災・防火壁装講習会(1日目)。*JCI Fとの合同開催。【受講者】大阪組合47名、JCI F 10名。防災講師・砂田氏(防災協会)、防火講師・村田氏(大阪組合理事)。
27日 日装連常任理事会に大石副理事長、小坂田顧問が出席。
30日 防災・防火壁装講習会(2日目)。*JCI Fとの合同開催。【受講者】大阪組合55名、JCI F 11名。防災講師・砂田氏(防災協会)、防火講師・山口氏(大阪組合副理事長)。

三重
23日 日ID社内検定実技試験(中部ブロック会主催)。1級2名が受検。
28日 足場特別教育。講師・飯海理事。7名が受講。

和歌山
9日 榎原・桜井方面対策。飛鳥寺・談山神社・大神社参拝。
18日 次世代・技能士会コラボ講習会。12名が参加。内容・床材のプレカットといまさら聞けない窓まわりの基礎知識。
22日 紀の国わかやまのつくりフェア2025第2回出展団体担当者会議。安中理事が出席。

中国ブロック
23日 日ID社内検定実技試験(中国ブロック)。
9日 令和7年度中央会共済事業地区別運営委員会に福田専務理事が出席。
16日 令和7年度生成A1講習会開催。15名が参加。同日 三役会開催。

鳥取
9日 令和7年度中央会共済事業地区別運営委員会に福田専務理事が出席。
16日 令和7年度生成A1講習会開催。15名が参加。同日 三役会開催。

岡山
1日 三役会開催(令和7年2回目)。協力会員の新規加入1社が承認された。
7日 第285回理事会を開催し、理事9名が出席。壁装フェルのデジタル申請、ポテンティア活動について協議。
9日 令和7年度防災・防火壁装講習会を開催。61名が受講。講師は石部理事。
15日、17日 登録基幹技能者講習開催、組合より4名が受講。

徳島
14日、16日 榎・障子張替講習。安永副理事長、田村専務理事、大西顧問理事が出席。
24日 令和7年度第3回徳島県中小企業団体中央会理事会に織原理事長が出席。

香川
2日 香装協青年部会を開催。高橋次世代理事、和田理事、坂口理事、有岡氏が出席。
7日 日装連新聞善明様取材来訪。藤井理事長が出席。
同日 社保事務研修。事務局が出席。

高知
9月30日、10月2日 青年部研修旅行(福岡サンダツシヨールム他)8名が参加。
3日、4日 組合研修旅行(大阪関西万博他)。10名が参加。
7日 定例理事会を開催。久保理事長他12名が出席。
14日 広報委員会広報誌作成。市川広報委員長、岡村氏、事務局一色氏が出席。
15日 青年部工業高校体験学習打合せ(場所・高知県立高知工業高等学校総合デザイン科)。内容・担当教師と体験学習打合せ。梅原青年部長、中根副部長が出席。

宮崎
1日 令和7年前期技能検定試験合格発表。壁装1級5名(内1名学科のみ含む)、プスチック床仕上げ工事1名(学科)、化粧フィルム工事1名合格。
2日 伝票書類・会計帳簿等点検確認。藤原専務理事が出席。
8日 令和7年度防災業務・防火壁装講習会開催。受講者32名。講師・宮崎市建築行政課久保敏典氏、竹中知之氏、秦副理事長、藤原専務。
23日 役員会を開催。理事6名、事務局が出席。
25日 令和7年度第2回理事会開催。前畑理事長他12名が出席。
27日 みやtheキッズモール第4回実行委員会に松本青年部長が出席。
同日 令和7年度新年会のご案内を送付。
29日 通帳残高及び帳簿残高の照合確認(9月分)。秦監事が出席。

九州ブロック
14日 日装連九州ブロック青年部連絡協議会、懇親会開催。
15日 日装連九州ブロック青年部連絡協議会親睦ゴルフコンペ開催。
24日 日ID社内検定実技試験(九州ブロック)。
28日 第37回賛助会員懇談会。藤井理事長他15名が出席。
同日 第37回賛助会員懇談会。藤井理事長他28名が参加。
25日 スクールワークシヨップ出展(高松市立鶴尾小学校)。藤井理事長他6名が出席。

福岡
1日 福岡県中小企業団体中央会へ月次情報連絡票(10月分)提出。
8日 (一社)福岡県建設専門工事団体連合会主催内装仕上工事研修会を3年連続で福装協で実施。福装協から1級技能士5名が講師として参加。
10日 福装協顧問の衆議院議員おにぎ誠政経フォーラムに岡山理事が出席。
14日 日装連総務委員会(リモート)会議。総務委員(リモート)出席。総務委員会担当副理事長の岡山常任が出席。
同日 福岡県建設業労働災害防止大会(不参加で返信)。
17日 福装協青年部主催バーベキュー大会開催。組合企業の社員合わせて81名参加。
24日 福装協卸部会ホーリング大会(表彰式懇親会開催)。12組×4名48名が参加。
25日 福装協後支部役員会開催。武末支部長以下役員5名出席。
27日 日装連常任理事会。岡山常任理事が出席。
30日 R7年度技能検定試験の反省会開催。技能検定試験時の検定委員、補佐

佐賀
6日 佐賀県職業能力開発協会川平専務・事務局打合せ。
24日 第4回理事会開催。

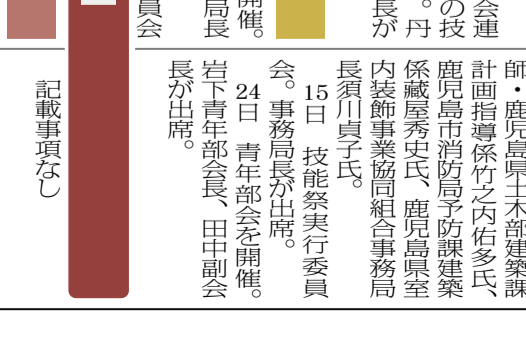
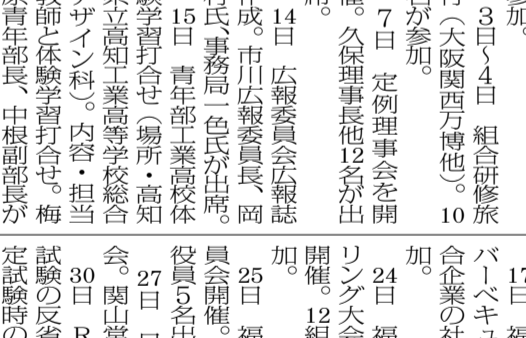
長崎
2日 防災業務及び防火壁装講習会を開催。66名が参加。講師・防火業務喜多氏、防火壁装末次氏。
23日 中央会青年部第4回幹事会に小室会長が出席。
30日 中央会青年部正副直前会長会議に小室会長が出席。

熊本
2日 熊本市庁舎建て替えに関する意見交換会。理事4名、事務局が出席。
16日 熊本県技能士会出展団体会議。中野副理事長が出席。
21日 熊本県技能士会連合会熊本県・熊本市との技能祭に係る準備委員会。丹波理事、中野副理事長が出席。

大分
1日 青年部総会開催。青年部会員6名、事務局長が出席。
7日 第3回理事役員会開催。

鹿兒島
1日 防火壁装講習会開催。受講者・組合員22名、非組合員17名、計39名。講師・鹿兒島県土木部建築課計画指導係竹之内佑多氏、鹿兒島市消防局予防課建築係蔵屋秀史氏、鹿兒島県室内装飾事業協同組合事務局長須川貞子氏。
15日 技能祭実行委員会。事務局長が出席。
24日 青年部会を開催。岩下青年部長、田中副会長が出席。

沖縄
記事事項なし



25日、26日 令和7年技能士会体験コーナー。【技能士会体験コーナー】小物入れ作り体験。【技能士会・青年部アース】小物入れ作り、切り絵体験。
10日 (和歌山県中小企業青年中央会による) 令和7年度和歌山UBA第7回役員会。出席者・井戸青年部長(Web出席)。
17日 アスワン(株)による新商品説明勉強会。出席者・聴講者11名、事務局。
同日 和歌山県中小企業青年中央会主催「第4回ゆにフェス」出展準備。井戸青年部長、小比賀理事、谷本理事、畑理事、早水理事、松坂理事が出席。
22日 紀の国わかやまのつくりフェア2025第2回出展団体担当者会議。安中理事が出席。
2日 定例理事会。東端理事長他、理事8名および事務局が出席。
9日 令和7年度防災・防火壁装講習会を開催。61名が受講。講師は石部理事。
15日、17日 登録基幹技能者講習開催、組合より4名が受講。
6日 三役会開催。岡田理事長ほか5名出席。
10日 総務情報委員会開催。中島副理事長ほか3名出席。
15日 若手研修会(サンダツシヨールム)。受講者24名、池田副理事長ほか5名が出席。
21日 広島技能士会全体説明会。事務局長が出席。同日 広報渉外委員会開催。平副理事長ほか2名が出席。
27日 日装連常任理事会に竹内副理事長出席。
30日 中国ブロック会議(リモート)。岡田理事長ほか3名が出席。
31日 日装連防災・施工管理委員会。竹内副理事長が出席。
23日 日ID実技試験(広島会場)を組合員1名が受検。
9日 宮島工業高等学校体験授業。世良部長ほか10名出席、学生29名。
29日 県立総合技術高等学校体験授業。世良部長ほか9名出席、学生27名参加。
24日 施工委員会お疲れ様会を開催。濱田施工委員長他9名が出席。
23日 定例四役会を開催。梅原青年部長他6名が出席。
30日、31日 有機溶剤作業主任者技能講習。8名が受講。
30日 高装協青年部会を開催。梅原青年部長他6名が出席。
1日 令和7年前期技能検定試験合格発表。壁装1級5名(内1名学科のみ含む)、プスチック床仕上げ工事1名(学科)、化粧フィルム工事1名合格。
2日 伝票書類・会計帳簿等点検確認。藤原専務理事が出席。
8日 令和7年度防災業務・防火壁装講習会開催。受講者32名。講師・宮崎市建築行政課久保敏典氏、竹中知之氏、秦副理事長、藤原専務。
23日 役員会を開催。理事6名、事務局が出席。
25日 令和7年度第2回理事会開催。前畑理事長他12名が出席。
27日 みやtheキッズモール第4回実行委員会に松本青年部長が出席。
同日 令和7年度新年会のご案内を送付。
29日 通帳残高及び帳簿残高の照合確認(9月分)。秦監事が出席。

最前線 探訪

104

東北ブロック



名畑ブロック長。日装連先駆者に感謝の念を

「ブロックとして何か新しい事業を立ち上げるといっても、現在実施している、あるいは取り組みはじめている事業を磨き上げていくことが必要ではないかと思っています。」

日ID社内検定の拡充に取り組み まずは運営側が率先して受験を

「ブロックとして何...」
「ブロックとして何か新しい事業を立ち上げるといっても、現在実施している、あるいは取り組みはじめている事業を磨き上げていくことが必要ではないかと思っています。」

「組合員の皆さんに受験をお願いするわけですから、その前に運営側の自分たち自身が受験し、日ID社内検定制度の主旨や目的などをしっかり理解する必要があります。」

「ブロックとして何か新しい事業を立ち上げるといっても、現在実施している、あるいは取り組みはじめている事業を磨き上げていくことが必要ではないかと思っています。」

「ブロックとして何か新しい事業を立ち上げるといっても、現在実施している、あるいは取り組みはじめている事業を磨き上げていくことが必要ではないかと思っています。」

ラベルのオンライン申請導入を支援 防災ラベルのシステム構築も訴える

「次に重点をおきたいのが、ラベルのオンライン申請導入です。ラベル事業は基本的に各組合の事業になりませんが、先般は日装連の働きかけで、東北ブロック主催の防火壁装ラベル申請システムの説明会を行いました。これは各ブロックで協力・連携して推進してほしい、というメッセージであると感じています。懸念材料はとてまたたくさんあるのですが、次世代に向けてやらなくてはならないことですから腰を据えて進めていきます。」



防火壁装ラベル申請システム説明会

「次に重点をおきたいのが、ラベルのオンライン申請導入です。ラベル事業は基本的に各組合の事業になりませんが、先般は日装連の働きかけで、東北ブロック主催の防火壁装ラベル申請システムの説明会を行いました。これは各ブロックで協力・連携して推進してほしい、というメッセージであると感じています。懸念材料はとてまたたくさんあるのですが、次世代に向けてやらなくてはならないことですから腰を据えて進めていきます。」

将来的な事務局の在り方とは 持続可能な組織づくりを目指す

「最後に3つ目として、事務局運営の在り方についても、中長期的な視点でしっかり議論しなくてはならないと考えています。事務局は組合運営の核としてとても重要な存在ですが、全国的にワンオペやパートタイム制を導入しているのが実情で、今後は最低賃金の上昇、社会保障の充実など財政的な問題もあり、人材確保がさらに難しくなります。そのときに現状の体制を維持することは難しいと考えています。」



10月開催の東北ブロック会

「最後に3つ目として、事務局運営の在り方についても、中長期的な視点でしっかり議論しなくてはならないと考えています。事務局は組合運営の核としてとても重要な存在ですが、全国的にワンオペやパートタイム制を導入しているのが実情で、今後は最低賃金の上昇、社会保障の充実など財政的な問題もあり、人材確保がさらに難しくなります。そのときに現状の体制を維持することは難しいと考えています。」

「組合単独では難しい課題をブロックとして検討していけるような強固なネットワークを構築していきたい」と語った。

「組合単独では難しい課題をブロックとして検討していけるような強固なネットワークを構築していきたい」と語った。

「組合単独では難しい課題をブロックとして検討していけるような強固なネットワークを構築していきたい」と語った。

「組合単独では難しい課題をブロックとして検討していけるような強固なネットワークを構築していきたい」と語った。

「近年は青年部の活発な活動など若い方々の活躍が目立ちます。そうした人材育成はもちろんです。組織として持続可能な形態にしていなくても我々の役割ではないでしょうか。これは組合単位など規模の小さなところで考えても難しい問題ですから、ブロックとして東北6県が連携して考えなければならぬ、とても重い課題です。」

「近年は青年部の活発な活動など若い方々の活躍が目立ちます。そうした人材育成はもちろんです。組織として持続可能な形態にしていなくても我々の役割ではないでしょうか。これは組合単位など規模の小さなところで考えても難しい問題ですから、ブロックとして東北6県が連携して考えなければならぬ、とても重い課題です。」

特設サイトがオープンしました!

Viviente vol.1 特設サイトへ




Viviente vol.1

Ceramic Tile Collection ヴィヴィエンテ

空間を拓げる、暮らしが膨らむ
セラミックタイルコレクション

sangetsu Joy of Design

Viviente vol.1 デジタルカタログへ



株式会社サンゲツ www.sangetsu.co.jp



繊細なグラデーショント
大胆な凹凸表現

「底張り」意匠にこだわりをもち、創意工夫をこらすこと目立たないが、よく見ると、すこく行き届いている。日本人の美意識、「粋」の極みをいう。

（意匠登録済み）

東リグラフィックタイルカーペット 11,800円/㎡ (税別価格)
ソコイタリ サウンドスケープ 全厚 10.5mm 寸法 500mm×500mm

GOOD DESIGN

詳しくはこちら



https://www.toli.co.jp 東リ株式会社